

印西市地域防災計画等改訂業務委託プロポーザル評価基準

(1) 第1次審査（書類審査）

評価項目	主な評価の視点	配点
業務実施体制	・十分な実施体制がとれているか	40
業務実績等	・本業務と同種業務及び類似業務の実績があるか ・千葉県内における実績があるか	40

(2) 第2次審査（プレゼンテーション）

評価項目	主な評価の視点	配点
企画提案内容等	・業務の目的を理解し、調査項目、分析手法等が適切な内容となっているか。	150
プレゼンテーション	・業務にあたり、適切な説明等ができているか。	50

■評価基準 企画提案内容・特定テーマに対する提案についての評価は下記のとおりとする。

優：業務を行う上で優れている。

良：業務を行う上で十分な程度である。

可：業務を行う上で支障のない程度である。

※ 評価は原則として上記から選択するものとするが、明らかに程度が劣る場合は、

「不可」とし、その評価項目について0点とすることができる。

最低基準点	<p>全審査員の採点結果の合計が6割に満たない場合は失格とする。</p> <p>(例)</p> <p>審査合計点：280点×6人＝1,680点</p> <p>最低基準点：1,008点（6割）</p>
-------	---

印西市地域防災計画等改訂業務委託プロポーザル評価基準

第1次審査

評価項目			評価点 配分		
業務実施体制	業務責任者	平成 28 年度以降に地方公共団体発注の同種業務の実績	5	40	
	管理技術者	保有資格	技術士（総合技術監理部門又は応用理学部門又は建設部門）又は同等の資格を保有しているか（上限 5 点）		5
		業務実績	平成 28 年度以降に千葉県内地方公共団体において同種業務及び類似業務の実績		5
	照査技術者	保有資格	技術士（総合技術監理部門又は応用理学部門又は建設部門）又は同等の資格を保有しているか（上限 5 点）		5
		業務実績	平成 28 年度以降に地方公共団体発注の同種業務及び類似業務の実績		5
	GIS 技術者	保有資格	GIS 上級技術者又は空間情報総括管理技術者の資格を保有しているか（上限 5 点）		5
		業務実績	平成 28 年度以降に地方公共団体発注の同種業務及び類似業務の実績		5
	業務実施体制	指定した作業工程が無理なく遂行できる人員配置や業務分担となっているか。	5		
業務実績等	対応力	発注者の求めに応じ会議の出席や現地調査について、迅速に対応できる体制となっているか。	10	40	
	業務実績	過去 5 年間に地方公共団体発注の同種業務及び類似業務の実績。	10		
		内、防災アセスメント調査の履行実績	5		
		内、地域防災計画改訂業務の履行実績	5		
	地域精通度	過去 5 年間に千葉県内の地方公共団体発注の同種業務及び類似業務の実績。	10		
合計			80		

第2次審査

評価項目		評価点 配分	
企画提案内容等	複合災害を考慮した防災アセスメント調査	調査の目的を理解し、印西市の地震被害等の想定を適切に把握できる提案となっているか。	10
		過去の被害や最新の研究等による知見を盛り込んだ予測手法の提案となっているか。	10
		調査に必要な自然条件・社会条件等の基礎データの収集・整理について、的確な提案となっているか。	10
	複合災害を考慮した地域防災計画改訂業務	業務の目的を理解し、各種法令、関連計画、指針や災害の教訓、近年の動向を踏まえた提案となっているか。	10
		印西市の地域特性や防災体制上の課題等を的確にとらえ、印西市の防災体制向上に効果が期待できる提案となっているか。	20
	印西市国土強靱化地域計画	業務の目的を理解し、各種法令、関連計画、指針や災害の教訓、近年の動向を踏まえた提案となっているか。	10
	勤務時間外の印西市職員災害時初動マニュアル	災害発生時に活用しやすいものとなっているか。	10
	避難所運営マニュアルの改訂	災害発生時に活用しやすいものとなっているか。	10
	避難指示などの判断・伝達マニュアル	災害発生時に活用しやすいものとなっているか。	10
	業務継続計画の改訂	災害発生時に活用しやすいものとなっているか。	10
	避難行動要支援者避難支援計画	災害発生時に活用しやすいものとなっているか。	10
	総合防災ガイドブック	災害発生時に活用しやすいものとなっているか。	10
提案内容について	仕様書の内容を理解し、見易さ・理解のしやすさに配慮した提案となっているか。	10	
独自提案	本市が要求している以上の有効な提案がされているか。	10	
プレゼンテーション	取組姿勢・意欲	市からの問い合わせ、指示等に対して、迅速に対応する意志を感じたか。	10
	プレゼン能力	わかりやすい説明がされているか。 成果物のイメージが容易に想像できるか。	10
	専門技術説明力	専門技術について、誰もが理解できる言葉の表現を行っているか。	10
	対応能力	委員の質疑に的確に対応できているか。	10
	見積金額	配点×(全提案者中最低見積金額/当該提案者見積金額)	10
合計		200	

150

50